



平成23年11月4日

各位

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 浦勇 和也  
 (コード番号 3121)  
 問合せ先責任者 取締役CFO兼財務経理部長 宮毛 忠相  
 (TEL 03-3502-4910)

## 連結会社化に伴う連結業績予想の公表並びに個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想について決定いたしましたのでこれについてお知らせするとともに、平成23年5月12日付当社「平成23年3月期 決算短信」において公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想を修正することといたしましたので、下記通りお知らせいたします。なお、当期の配当予想の修正はありません。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	1,743	△235	△289	△333	△14.99
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	2,101	△37	△75	△28	△1.28

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	4,333	△84	△147	△207	△9.32
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,051	982	909	709	31.40

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,500	150	140	110	4.95
今回修正予想(B)	1,743	△235	△289	△333	△14.99
増減額(B-A)	△757	△385	△429	△443	
増減率(%)	△30.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,700	320	300	250	11.06
今回修正予想(B)	4,088	△110	△171	△231	△10.40
増減額(B-A)	△612	△430	△471	△481	
増減率(%)	△13.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,444	1,005	983	299	13.27

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。  
※ 個別の前期第2四半期実績は、連結会社であったため公表しておりません。  
※ 当社は平成22年8月1日付で当社普通株式10株を1株とする株式併合を実施しており、前期の「1株当たり当期(四半期)純利益」は、すべて当該株式併合による調整後の金額を記載しております。  
※ 平成24年3月期第2四半期の決算短信(連結会社)の発表は、平成23年11月8日を予定しております。なお、新たに連結対象会社となった旭工業株式会社の損益の取り込みは下期以降新たに発生する予定であるため、当第2四半期累計期間の個別損益計算書の内容は同期間の連結損益計算書の内容と一致いたします。

## 修正の理由

### 1. 連結業績予想の公表理由

本日付別途開示の当社「子会社の新規連結に伴う連結会社化に関するお知らせ」にて公表の通り、このたび当社が連結会社になったことを受け、新たに連結子会社となった旭工業株式会社の業績見通し等を踏まえ、平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を策定したものであります。

### 2. 個別業績予想の修正理由

#### (1) 平成24年3月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正理由

##### (ア) 売上高の修正理由

上期に見込んでいた海外投資案件の投資回収590百万円が市況低迷により実現しなかったことに加えて、東日本大震災の影響など外部環境の悪化による減収が想定以上であったことなどによりオペレーション事業の収入が当初見込みを約100百万円下回ったことにより、第2四半期累計期間の売上高予想を1,743百万円(前回予想は2,500百万円)に下方修正いたします。

##### (イ) 営業利益の修正理由

前記の海外投資案件の回収未達による下振れ268百万円、並びに、オペレーション事業の営業利益見通しが、減収による影響に加え、3月以降新たに開店した5店舗の開業関係費用がかさんだことなどにより当初見込みを152百万円下回ったことなどにより、第2四半期累計期間の営業利益予想を営業損失235百万円(前回予想は営業利益150百万円)に下方修正いたします。

##### (ウ) 経常利益の修正理由

前記(イ)の理由に加えて、上期において急激な円高による為替差損49百万円が発生したことにより、経常利益予想を経常損失289百万円(前回予想は経常利益140百万円)に下方修正いたします。

##### (エ) 当期純利益の修正理由

前記(ウ)の理由に加えて、特別損失が見込みを11百万円上回ったことなどから、第2四半期累計期間の四半期純利益予想を四半期純損失333百万円(前回予想は四半期純利益110百万円)に下方修正するものであります。

#### (2) 平成24年3月期通期個別業績予想の修正理由

下半期についてはほぼ従来予想通りに推移することを見込んでおり、第2四半期累計期間の個別業績予想の修正に合わせ、平成24年3月期通期の売上高予想を4,088百万円(前回予想は4,700百万円)に、営業利益予想を営業損失110百万円(前回予想は営業利益320百万円)に、経常利益予想を経常損失171百万円(前回予想は経常利益300百万円)に、当期純利益予想を当期純損失231百万円(前回予想は当期純利益250百万円)に、それぞれ下方修正するものであります。

以上